

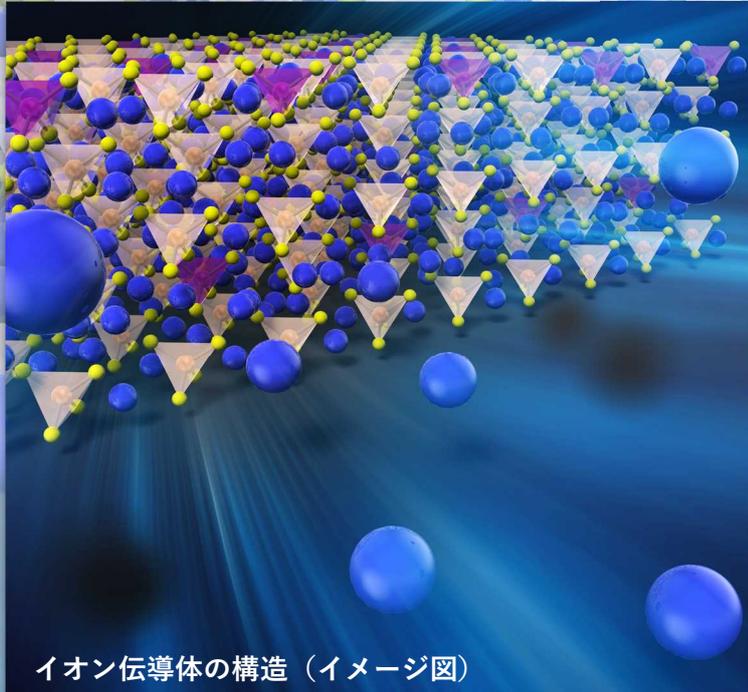
全固体電池 実現にむけた材料開発

無機材料で構成された全固体電池は、安全性と高エネルギー密度を兼ね備えた次世代の蓄電池として研究開発が活発化しています。

本講座では、リチウムイオンやナトリウムイオンが固体中を高速に伝導することができる"固体電解質"の開発経緯や材料設計、現状の実力について述べ、この固体電解質を用いた全固体電池の研究の最前線について紹介します。



講師：林 晃敏
大阪公立大学
工学研究科 教授
全固体電池研究所 所長



イオン伝導体の構造 (イメージ図)

材料開発

2023
1/27 [金]
19:00-20:30

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、本講座は変更、中止となる可能性があります。

全固体電池研究所とは？

全固体電池を実現するために、それらを構成する新物質の開発、材料の物性・構造の高度解析、電池応用をめざした固体-固体界面形成・プロセスの構築、全固体電池のメカニズム解明、シート化・デバイス化など、基礎から応用に至るまで、広範囲にわたる研究をしています。

詳細は下の
二次元コードから



申込方法 ※受講の可否は、開催日の5日前までに通知します。届かない場合は必ずお問合せください。

1. 公大Webサイト
「申込フォーム」



2. 「往復ハガキ」往信用文面に

- ①氏名(フリガナ) ②年齢 ③郵便番号・住所
 - ④電話番号 ⑤このチラシの入手先
- をご記入の上、下記宛先へお申込みください。

※返信用ハガキは両面とも白紙でお送りください。

〒599-8531 堺市中区学園町1番1号
大阪公立大学 C5棟 社会連携課
「全固体電池」係

大阪公立大学 公開講座 検索

定員 60名 ※申込者多数の場合は抽選 受講料 1,000円

締切 2023年1月15日(日) 対象 どなたでも

問合せ先 大阪公立大学 社会連携課 TEL:072-254-9942
FAX:072-254-6271

大阪公立大学 Osaka Metropolitan University ※お申し込みの際の個人情報、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

会場 大阪公立大学 I-siteなんば2階

大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号南海なんば第1ビル

- 南海電鉄難波駅なんばパークス方面出口より約800m
 - 地下鉄なんば駅(御堂筋線)⑥出口より約1000m
 - 地下鉄恵美須町駅(堺筋線)④B出口より約450m
 - 地下鉄大国町駅(御堂筋線/四つ橋線)④出口より約450m
- ※駐車場、駐輪場はございませんので公共交通機関をご利用ください。



安心・安全のため 皆様へのお願い マスクの着用 入場時の検温 退室時の消毒

安心・安全のため 私たちの対策 施設内の消毒 定期的な換気 定員数の削減